

ガーシュウィン

「パリの アメリカ人」

Vol.7 アメリカ

ジョン・ウィリアムズ
「オリンピック・ファンファーレとテーマ」
(1984年ロサンゼルス五輪)

ガーシュウィン
「ラブソディ・イン・ブルー」*
(E. グローフェによるピアノと管弦楽編)

指揮

松尾 葉子
(特別客演指揮者)



ピアノ

外山 啓介*



管弦楽 セントラル愛知交響楽団

2024.7/28(日)

14:30開演
(13:45開場)
14:10~ プレトーク

愛知県芸術劇場 コンサートホール

TEL(052)971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金 / 全指定席 (未就学児入場不可) 発売日 一般 5/22(水)10:00 ~ <会員先行5/20・21>

S席5,000円(ペア席7,000円)・A席4,000円(ペア席5,600円)・B席3,000円・C席2,000円 / U25 各席半額 [ペア席対象外]

*ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。

※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能。

[当回事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外]

※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団

後援/愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

日本教育公務員弘済会 愛知支部

お申込み
お問合せ

プレイガイド

セントラル愛知交響楽団

TEL052-581-3851 <https://www.caso.jp>

(10:00 ~ 17:30 土日祝休) ※チケットはホームページからもお申込みいただけます。



・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL052-972-0430

・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 259-614]

セントラル愛知交響楽団 超! 有名曲シリーズ

セントラル愛知交響楽団がお贈りする音楽の定期便「超! 有名曲シリーズ」。この音楽定期便では松尾葉子(特別客演指揮者)が欧米各国の超・超有名曲をお届けします。音楽旅行のナビゲーターは音楽主幹 山本雅士です。

Vol.7 「アメリカ」

いよいよパリ五輪が近づいてきました。7月28日は超! 有名曲シリーズの「アメリカ編」です。ジョン・ウィリアムズの心地よいロサンゼルスオリンピック・ファンファーレで始まります。ガーシュウィン作曲の『ラプソディ・イン・ブルー』はピアノソロ(外山啓介)とオーケストラが素晴らしく調和します。そして何ととっても『パリのアメリカ人』のジャズのリズムを取り入れた見事な曲。パリの混沌とした喧噪を様々な楽器で描いています。現代のパリも中心街ではさして変化はないです。ホールで壮大な音楽の祭典を楽しみましょう。

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者 松尾葉子

指揮: 松尾 葉子 (特別客演指揮者)

Yoko Matsuo

1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。1984年二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラデビュー。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて『ヴェルディ:レクイエム』を演奏し、好評を博す。平成28年度愛知県芸術文化選奨を受賞。著書「指揮者にミュージックが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年~2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、プザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。トリフォニーホール・ジュニアオーケストラ創立名誉指揮者。2022年から「超! 有名曲シリーズ」のメイン指揮者に就任。公式ホームページ <https://yoko-matsuo.com/>

ピアノ: 外山 啓介

Keisuke Toyama

第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後ハノーファー音楽演劇大学留学を経て、東京藝術大学大学院を修了。07年CDデビュー、サントリーホールをほぼ全国各地で行われたデビュー・リサイタルが完売となる。これまでに9枚のCDをリリースし09年『ラフマニノフ』と13年『展覧会の絵』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。全国各地でのリサイタル・ツアーを毎年実施、主要オーケストラとの共演も多数あり、その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。17年はデビュー10周年記念ツアーを約20か所で行う。18年、第44回「日本ショパン協会賞」受賞。21年、CD『ワルトシュタイン』《悲愴》《熱情》~ベートーヴェン:ピアノソナタ集』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤に選出)。札幌大谷大学芸術学部音楽学科特任准教授。桐朋学園大学非常勤講師。

外山啓介オフィシャルサイト <https://www.keisuke-toyama.com>

管弦楽: セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

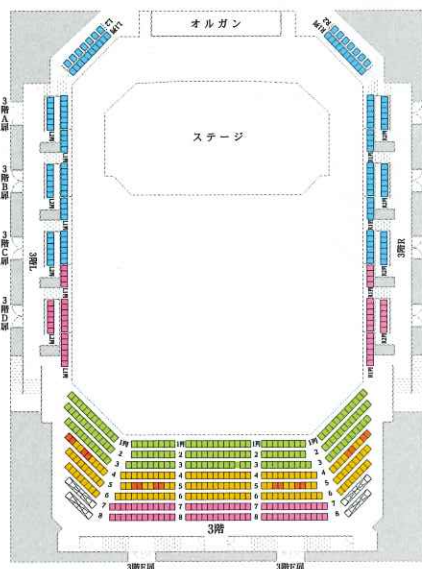
1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年40周年を迎えた。2024年4月より名古屋出身の角田鋼亮が音楽監督に就任。名誉音楽監督にレオンシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超! 有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。



客席のご案内

1・2階席

3階席



セントラル愛知交響楽団 超! 有名曲シリーズ

愛知県芸術劇場コンサートホール
指揮: 松尾 葉子

■ Vol.8 「スペイン」 2024.10/27(日) 14:30開演

シャブリエ: 狂詩曲「スペイン」
ロドリゴ: アランフェス協奏曲(ギター/村治佳織)
フランソワ・ボリス: カルメン・ファンタジー
(ジャンカルロ・キアラメッロ版)
(フルート/鈴木美良乃)
ファリャ: バレエ音楽「三角帽子」より(メゾピアノ/三輪陽子)

一般発売 8/7(水) [会員先行 8/5,6] 10:00 ~

■ Vol.9 「ウィーン」 2025.1/12(日) 14:30開演

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」より序曲 K. 492
モーツァルト: 交響曲第40番 ト短調 K. 550(第2稿)
ヨハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こもり」より序曲
ヨハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こもり」よりチャルダッシュ
(ソプラノ/金原聡子)
レハール: 金と銀 Op.79
レハール: 喜歌劇「メリー・ウィドウ」よりヴィリアの歌
(ソプラノ/金原聡子)
ヨハン・シュトラウスII世: 美しく青きドナウ Op. 314

一般発売 10/2(水) [会員先行 9/30,10/1] 10:00 ~